

研究室 からの メッセージ 180

Data (2021年6月現在)

所在地 〒755-0805 山口県宇部市文京台2-1-1
スタッフ 滝川洋子 (教授), 立川美香 (講師),
山崎千鶴代 (講師)
URL www.frontier-u.jp/faculty/health

左から、山崎、滝川、立川



宇部フロンティア大学人間健康学部看護学科 公衆衛生看護学

History and Now

どのような機関なのでしょう？

本学は、1903（明治36）年に香川裁縫塾に始まり、宇部短期大学を母体として2002（平成14）年に開学しました。また、2007（平成19）年には山口県内唯一の私立看護系大学として、人間健康学部看護学科を開設しました。

創始者の教育精神である「人間性の涵養」と「実学の重視」を建学の理念とし、2014（平成26）年から大学のキャッチコピーを「あなたらしさを仕事力に」とし、新たな時代を生き抜く学生自身の「らしさ」の発見を大切にしています。

看護学科では、看護師、保健師、養護教諭一種の資格取得が可能です。

Education

どのような教育をしていますか？

3年次後期の「公衆衛生看護学実習Ⅰ（市）」と4年次前期の「公衆衛生看護学実習Ⅱ（市）・Ⅲ（保健所）」において、公衆衛生看護活動の実際を知り、顕在・潜在している健康課題に対応した保健師活動やハイリスクな諸問題の対策等について学んでいます。

教員は、行政（市・県）・産業保健・学校保健の

現場における数十年以上の実績があり、それを活かした教育を行っていることが特色の一つでもあります。

Research

どのような研究をしていますか？

主に、在宅ケア支援システムの構築、障害者ケアの在り方、地域におけるがん対策、生活習慣改善のためのグループ支援、認知症対策、発達障害児の早期発見・早期療育、産業看護教育教材の開発等の課題・研究に取り組んでいます。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

教員は、長年の地域での実践を生かして、地域の保健師の方々との顔の見えるネットワークを基盤とし、保健師の人材育成、キャリアアップのための講師・相談役や市町の各種計画・協議会の委員として活動しています。また、所在市の「がんなんでも相談窓口」を引き受け、住民の方々の相談を受けています。

学生は、地域のインターンシップやボランティア活動に参加し、地域とのつながりを大切にしています。

ひとこと

2020（令和2）年度、新型コロナ禍において、全ての実習を予定通り終了し、今でしか学べない感染症対策の第一線機関の実際を学ぶことができました。これは、ひとえに実習をお引き受けいただいた保健師の皆さまのおかげと、心から感謝しています。

滝川

あなたの
研究室を
紹介して
ください！

保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室（保健師教育に関わる講座・分野・領域）を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりをご紹介します。

応募方法 電話、FAX、E-mail のいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。

連絡先 医学書院『保健師ジャーナル』編集室 ☎ 03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 メール hokenshi@igaku-shoin.co.jp